

## ごあいさつ（令和5年度）

本校のホームページをご覧ください、誠にありがとうございます。  
校長の米田 良博（よねだよしひろ）と申します。どうぞよろしく  
お願いいたします。

和歌山市西小二里の住宅地に立地する伝統のある本校。  
心温まる地域の方々に見守られ、小学部、中学部、高等部  
の児童生徒たちが毎日、学習に取り組んでいます。  
昭和51年に開校した知的障害教育に特化した特別支援学校で  
開校47年目を迎える歴史ある学校です。



我々教職員は、子供たちの自立と社会参加をめざし、日々研鑽しながら専門性を高め、  
一人一人のかけがえのない子供たちを何より大切に思い、子供たちが日々明るく楽しく元  
気で過ごすことのできる「学び舎（居場所）」となることを第一に考え、教員はもちろん  
のこと、事務職員、栄養士、給食調理員、保健室職員、スクールバスや警備の方等が一丸  
となって日々、取り組んでいます。

私は、子供たちと「思いやり（優しさ）の心をもつこと」「感謝の気持ちをもつこと」  
「ルールを守ること」「健康で命を大切にすること」を約束しています。社会（学校生活  
も含めて）でよりよく生きていくためには、とてもとても大切なことであると思っていま  
す。人と人とのつながりは何にも代えがたい一生の宝物です。そして、自分が生きていく  
上で、必ず「自信」につながると思います。

学校は、保護者の皆様方のご理解とご協力、地域や企業、福祉の方々の「ご支援」なく  
しては運営できません。保護者・ご家族を含めた「地域コミュニティ」のお力をお借りし  
て支えられています。毎朝、子供たちが登校する時間帯、雨の日も地域の方々が通学路に  
立って子供たちの安全を見守っていただいています。

変化の激しい「社会」の中でたくましく、より豊かに「生きる力」を子供たちに培うた  
め、多くの方々のお力をお借りしています。校長として深く感謝申し上げます。

今後も、より多くの方々のお力をお借りするとともに、地域社会で自信をもって健康で  
生活し、地域貢献できる子供たちを育てていきたいと考えています。

長い間の新型コロナウイルス感染症に対する学校生活の制限から、ようやくゆるやかな移  
行の時期に入り、引き続き健康安全配慮をしながら学校行事も少しずつ行って参ります。  
子供たちの明るい笑顔をいっぱいみられる学校でありたいです。

令和5年4月1日

和歌山大学教育学部附属特別支援学校

校長 米田 良博

